あこう

◇発　行　No. 96
公益社団法人
赤穂市シルバー人材センター
赤穂市加里屋８２２－２
TEL（0791）４３－７２００㈹
FAX（0791）４３－４６８７
http://www.ako－sjc.jp/

暑い夏に備え 体調管理を大切に！

公益社団法人　赤穂市シルバー人材センター

★写真右＝定時総会のオープニングを飾った大正琴サークルの皆さんの演奏と、カラオケ「新生会」の皆さんが会場をリードして熱唱です。（※関連記事２・３Ｐ）

★写真上＝「盛夏を走る」夏花の歓迎を受けて力走する「ＳＬやまぐち号」（ＪＲ山口線・船平山―津和野）

◆ 紙面あんない ◆

２Ｐ・・・平成27年度定時総会
３Ｐ・・・　〃　・安全就業について
４Ｐ・・・わたし達の仕事場「日本梱包運輸倉庫㈱」
５Ｐ・・・私の健康づくり・高齢者の健康管理
６Ｐ・・・わたしの祖父母・刈払機講習ほか
７Ｐ・・・親睦委員紹介・新会員紹介ほか
８Ｐ・・・会員作品ギャラリー

理事長のひとりごと

事故ゼロ208日で途切れる 事故多発の夏を乗り切ろう

東南公雄

シルバー人材センター作業場に取り付けている「連続無災害掲示板」の事故ゼロ日、208日が4月27日で遂に途切れました。

その日、ゴミ集積作業中、木片が飛びそばを歩いていた会員の頭上に当たり裂傷を負い、またその翌日、事業所内でパレットの修理中、連続釘打機を誤って発射して約６センチの釘が手の指３本を貫通し、入院する痛ましい事故が発生しました。事故に遭遇された方に対して心からお見舞い申し上げます。

約７ヵ月続いたゼロの日が途切れたことは残念であると思う一方、会員の皆様が日々安全就業に努められ、ここまで記録を延ばしてこられた事に感謝しています。

兵シ協では安全就業推進を目的に無事故日数を毎月末ごとに取りまとめ公表されています。今年３月末では、当シルバーは県下34のシルバー中第３位で、会員数５００人から１０００人のランク別14シルバー中第１位を占めていました。

梅雨も明け、７月の声と共に真夏日、猛暑日が続くことが予想されています。この暑さと共に例年事故が多発傾向にあり、当シルバーでは、一昨年７月には物損・傷害あわせて８件もの事故が発生しています。事故原因は、自己管理（安全確認）の不足が大半であると言われています。

「安全は全てに優先する」を合言葉にこの夏を乗り切り、新たに連続事故ゼロを目指してまいりましょう。

厳しい世相の中を新年度スタート・平成27年度定時総会

大正琴の演奏でオープニングを飾る
会員567名が出席して慎重に審議

赤穂市シルバー人材センターの平成27年度・定時総会は5月29日、ハーモニーホール・小ホールに於いて、明石赤穂市長、家入赤穂市議会議長など多くの来賓を迎えて、会員５６７名（委任状含む）が出席して盛大に開催された。

今年も、オープニングセレモニーとして大正琴サークルの皆さんによる「さくらさくら」と「旅愁」「手のひらを太陽に」の３曲を演奏、カラオケサークル「新生会」の皆さんのリードで会場で合唱、和らいだ雰囲気の中で総会が始まった。

今年の永年の貢献に対する会員顕彰の方は１５４名で、12年で堤岩造さん、９年・美淋正則さん、６年・角岡誠三さん、３年・太井康春さん達が代表で受賞。また今回新しく制定された夫婦会員顕彰では16組でその代表として、小林實さん、和代さん夫婦が受賞し、会場から温かい大きな拍手が沸いた。

この後、松本弘さんを議長に選出して議事が進められた。

議事内容は次の通り

◆報告事項
第１号・平成26年度収支予算の補正
第２号・平成26年度事業報告
第３号・平成27年度事業計画
第４号・平成27年度収支予算
第５号・平成27年度資金調達及び設備投資見込み

◆審議事項
第１号・平成26年度決算及び監査報告
第２号・定款の一部改正
第３号・理事長に対する権限委任

等が手際よく慎重審議されて総会は無事閉会した。

出席された会員の皆さん、ご理解とご協力ありがとうございました。

◆理事長あいさつ要旨◆
消費税増税の影響
補助制度改正に沿い新展開

理事長　東南　公雄

真夏日のような暑い日になってまいりました本日、平成27年度定時総会にこのように多くの会員の皆様のご出席をいただき、誠に有難うございます。

また平素より、私達シルバー人材センター事業の運営にいろいろとご支援いただいております明石赤穂市長様、家入赤穂市議会議長様はじめ、ご来賓の皆様方には公務ご多忙のなか、ご臨席を賜りまして誠にありがとうございます。

また先程は、昨年に引き続いて「大正琴サークル」の皆様方による素晴らしい琴の演奏をご披露いただき、本総会の開会に花を添えていただき、ありがとうございました。

さて我が国の経済はゆるやかながらも、やゝ明るい兆しが見えてきたと言われている一方、昨年４月の消費税の増税によって一般消費の落ち込みがあり、景気回復が懸念されているとも報じられています。

この消費税増税に関連し当シルバーでは、昨年度から会員の皆様への配分金を３％の引き上げと、業種間でアンバランスになっていた配分金を調整させていただきました。そのほか、昨年度の当シルバーの事業や決算などについてこの後、事務局長からご報告を致しますが、契約額は請負関係では、前年度に比べ減少致しましたが、派遣では若干増えたのをはじめ、経費の節減に努めました結果、約百万円余りの黒字となって、公益法人会計法上の収支相償という決算をすることが出来ました。

さて、本年度のシルバー人材センター事業は、国の補助制度が改正され、派遣事業の実施拡大を目指したものへと移行されることになりました。当シルバーでは、これに沿った形で適正就業に努めてまいります。また本年度から、シルバー会員の入会のお勧めと、お仕事を紹介していただいた方に僅かではありますが報奨制度を新たにつくりました。是非、お知り合いの方へのお声掛けをお願いいたします。今年は、当シルバー人材センターが公益社団法人に移行して４年目に入りますが、各企業様や、市民の皆様に更に信頼されお役に立つ公益団体として、その役割を果たして参りますので、会員の皆様方のご協力をお願いする次第であります。

今日はこの後、当シルバー事業の発展にご貢献いただきました154名の方と、今回新たに制定した「夫婦顕彰規定」に該当する16組のご夫婦の方を顕彰させていただきます。永年のご苦労に対し厚く御礼申し上げます。その後平成26年度決算などのご審議をいただく予定であります。どうか慎重にご審議を賜りますようお願いいたしまして、開会の挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

【カラオケサークル新生会の皆さん熱唱！】

【大正琴サークルの皆さんの名演奏】

【理事長あいさつ時の理事、事務局長の皆さん】

【ご多忙の中ご来場の来賓の皆さん】

【顕彰受賞の皆さん・左より・堤さん・美淋さん・角岡さん・太井さん・小林さん夫妻】

【12年顕彰・堤　岩造さん】
・皆さんのお蔭で12年間になりました。ありがとうございます。
【９年顕彰・美淋正則さん】
・元気で今日まで来てくれて喜んでます。ありがとうございました。
【６年顕彰・角岡誠三さん】
・もう６年という感じ、皆さんのお蔭、ありがとうございました。
【３年顕彰・太井康春さん】
・あっという間の３年間でした。ありがとうございました。
【夫婦会員顕彰・小林實さん・和代さん】
・２人そろって元気にやってきました。この顕彰はうれしいです。

【閉会のあいさつ　寺田副理事長】

【審議事項に賛同する会員の皆さん】

【監査報告する　三木監事】

【議事提案の　吉備事務局長】

【議事進行へ　松本議長】

○会員の皆さんと安全就業○

事故件数対比

年度	会員傷害事故（件）	物損等賠償事故（件）
平成25年度	3	9
平成26年度	6	１３
増減	3	4

会員の皆さんに共通して大切なことは**「仕事を仲間と分かち合って仲良く就業すること」**と**「安全の確保は最優先の課題である」**と言うことです。

事故に遭うと本人や家族はもちろん、同じ仕事をしていた会員、センター事務局、仕事を依頼した発注者等、多くの人達に心理的、身体的に苦痛を与えてしまう事になります。

事故から身を守るためには、会員の皆さん一人ひとりが仕事を選ぶときから安全は自分の問題として取組む、すなわち「安全＝自己管理」と言う意識を持つことが最も大切です。

シルバー人材センターでは安全・適正就業委員会を設け、交通安全講習会や仕事別の安全研修会を開催するとともに、事故を未然に防ぐための様々な知識や知恵、情報を提供し、会員の皆さんの安全就業の取組に対して、組織的に支援していきます。

会員の皆さんは、これらの講習会や研修会などから、自分自身の身体機能の状況をはじめ、実際に発生した事故の内容や作業上の留意点、使用する保護具等についての様々な知識や情報を吸収し、一緒に就業する相手やグループの仲間とともに、会員同士で事故を防止するための方策を講じ、健康の維持と安全の確保を図りながら就業しましょう。

安全就業の心得　みんなで守ろう10カ条

①健康管理に留意し常に健康な状態で就業しましょう。
②仕事の前日は十分に睡眠をとりましょう。
③服装・履物・保護具は仕事に適したものを着用しましょう。
④仕事を始める前には準備運動をしましょう。
⑤保護具や器具類は使用する前に必ず点検をしましょう。
⑥加齢による身体の機能低下を十分に確認し、無理をしないようにしましょう。
⑦仕事をするときは急いだり、あわてたりせず、安全第一を心がけましょう。
⑧就業の場は常に整理整頓をこころがけましょう。
⑨共同で仕事するときは、合図・連絡を正確に行いましょう。
⑩行き帰りも仕事の内、交通事故に遭わないようにしましょう。

【日本梱包運輸倉庫㈱ 赤穂営業所】

わたし達の仕事場㊳

赤穂市シルバー人材センターの会員の仲間達が就業している職場を訪問して、その仕事の内容を紹介しております。今回は、日本梱包運輸倉庫㈱梱包部門で働いている皆さんを紹介します。

日本梱包運輸倉庫のイレクター加工職場
製品の保管・運搬用台車など作成に4名が従事

国際一貫物流サービスプロバイザーの日本梱包運輸倉庫㈱、創立は昭和28年、最適な輸送方法を提供している運送事業、多種多様な保管・入出庫管理の倉庫事業、お客様のニーズにあったサービスを提供する梱包事業、一貫したサービスの最適物流を提供している海外事業の４部門があり、輸送・保管・流通加工など物流に関するあらゆるニーズにグローバルに対応している。本社は東京で、北海道から九州までの76ヵ所に営業所を置き、顧客のニーズに応えている。

シルバー会員が請負業務として就業しているのは、梱包事業の一つで「ＴＯＴＯバスクリエイト㈱赤穂工場」の構内のイレクター加工職場。ここ４名の会員が２人１組になり交互に作業に就いている。

ラジオ体操、朝礼を行い安全確認の後に作業に就き、夕方まで就業している。

作業はＴＯＴＯ製品の部品を保管・運搬用台車の作成。作業は、まず工場から受け取った内容から簡単な図面を描き、イレクター（鉄製パイプ）をサイズに合わせて切断、図面に合わせて取り付け金具で組み立てる。最後に移動をスムーズにするキャスターを取り付け完成する。また古くなった台車を再利用するための解体もする。これとは別に合間には、工場の各部署の必要な小物を制作する大工仕事や、清掃など場内の環境整備もしている。

工場責任者の池田俊介さんは「いつも現場で作業をしやすい保管棚や、運搬台車を作成してくれている。私達の改善をサポートしてくれるメンバーです。大変感謝しています。」と話していた。シルバー会員にとって、うれしい言葉です。メンバーの皆さん、期待に添うよう今後も頑張ってください。

【竹谷弋利さん】

【斉藤　泉さん】

【坪根信行さん】

【地主　潔さん】

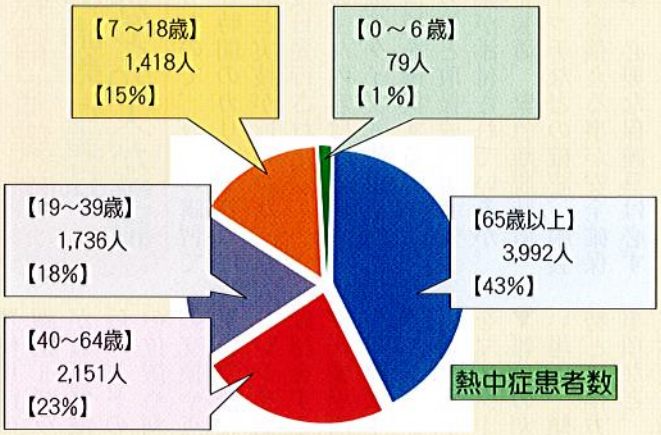
日本梱包運輸倉庫㈱車両
・フルトレーラーと
・ワーキングビークル
1/150模型
【㈱トミックス・㈱バンダイ】

高齢者の健康管理㊹

熱中症にならない くらしの工夫

赤穂市保健センター
管理栄養士　　堀　知富

◆熱中症患者のおよそ半数は、
高齢者(65歳以上)です



【国立環境研究所「熱中症患者情報速報・平成26年度報告」】より

◆高齢者は特に注意が必要です。

①体内の水分が不足しがちです。
　高齢者は若年者よりも体内の水分量が少ない上、体の老廃物を排出する際に沢山の尿を必要とします。

②暑さに対する感覚機能が低下しています。
　加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。

③暑さに対する体の調節機能が低下します。
　高齢者は体に熱がたまりやすく、暑いときには若年者よりも循環器系への負担が大きくなります。

◆熱中症の予防は「暑さを避ける」と
水分補給が大切です。

暑さを避ける

室内では・・・
●扇風機やエアコンで温度を調節
●遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
●室温をこまめに確認

外出時には・・・
●日傘や帽子の着用
●日陰の利用、こまめな休息
●天気の良い日には、日中の外出をできるだけ控える
体の蓄熱を避けるために
●通気性の良い、吸湿性、速乾性のある衣服を着用する
●保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、体を冷やす

こまめに水分補給をする

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分・経口補水液※等を補給する
（※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの）

私の健康づくり⑤

年齢と共に体調維持のために様々な取組みをしている会員の皆さん、その健康づくりが気になります。今回は「森田利孝さん」に聞いてみました。

体力維持のジム通い 前向きが若さの秘訣

森田　利孝(67歳) 鷲和

◆現在の体調は・・・
・サラリーマン時代は外回り（営業）や事務作業などを行っておりました。その関係で、当センターで広報等の仕分け配布という業務は、自分に向いており、毎日、元気に過ごしております。

◆持病はありますか・・・持病はありません。

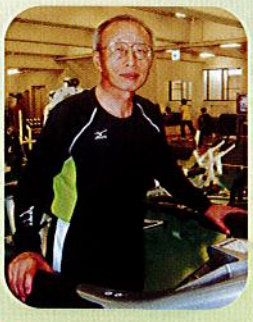
◆体調維持のためにしている事・・・
・外出から戻ったら、うがい、手洗いをしております。タバコは吸いません。酒はあまり強くないので、ほぼ毎日１～２合位、食事は３食、主力はご飯ですが、太らないよう１回１膳で止めております。また週に１～２回ジム（市の体育館）に通って１時間ほど運動しております。私の運動時間帯は、ほぼ９割がリタイヤ組で、会話しながらの人、黙々とする人など、いろいろで楽しいです。

◆その効果は・・・
・７～８年前から体力が落ち始め、時々ギックリ腰になるので、その対策法を探していた時、ジムに通っていた妻に誘われ入会。お蔭様で今はギックリ腰はなくなりました。

◆そのきっかけは何時頃から・・・
・ジムに通い始めた７～８年程前からです。最初はギックリ腰予防でしたが、今は体力維持のために通っています。

◆実施する周期は・・・・・
・体力維持のため、週１～２回通うように心がけています。

◆その他に気付いたこと。伝えたいこと。
・趣味としてやりたいことは、釣りなどいろいろ考えていますが、結構忙しく実現できていませんが、実現できるように前向きに動こうとしております。その気持ちが、若さを保つ（若くないですが）秘訣だと考えております。



※・元気な森田さん、体調維持に十分に努めているようです。若さを保つ秘訣として、まだいろんな事に挑戦するようですネ…

刈払機作業従事者教育を実施
安全衛生法に基づき6時間の講義と実技
安全な作業扱い方法を会員など30人が受講

赤穂市シルバー人材センターは4月28日（火）、刈払機作業従事者講習会をセンターの会場で行った。講師に安全衛生教育研究所（千葉県）の髙﨑親一氏を迎え、刈払機の従事者や会員外の初心者など対象にして30人が受講した。この講習会は、刈払機作業が業務になる場合は「安全衛生教育」を受ける義務がある。

法的には安全衛生法からの行政指導のひとつとして実施するもので「講習を受けるのが目的でなく、安全作業をする」ことから行うもので、今回の講習では、約6時間のカリキュラムによる講義と実技が行われた。修了証は後日発行された。

講義の主な内容は次の通り。

▼刈払機のタイプ＝使用目的に合った機械を選択する。

▼安全装備と取扱説明書＝安全鑑定証票が添付されているか。飛散防止装置、緊急離脱装置、停止スイッチなどの確認。服装と防護具を整える事が安全確保の第一歩、必要な保護具は必ず使用。

▼使用前のチェック、バランス調整＝バランスを良くすることが疲労軽減、能力向上に役立つ。肩バンドの調節、緊急離脱装置の位置や刈刃の損傷・変形などの交換や点検。

▼緊急離脱装置の使用確認＝エンジンを始動する前に必ず作動確認をする。

▼作業場所の障害物除去＝前もって除去する。

▼エンジンの始動と停止＝正しい始動と手際よく停止する方法をマスターしよう。

▼雑草の刈り方＝広い場所や狭い場所、傾斜の所など安全な姿勢と操作方法、共同作業の注意事項など。

▼健康・騒音対策と健康維持への配慮＝回転の増減と防振手袋をしたり、長時間は避け1連続作業は30分に5分の休憩は取る。夏季の熱中症対策など。「もし事故になったら」ヒヤリ事故で未然に防ぐ要因を考え再発防止。応急処置と早急な連絡。

「作業後のチェック」①毎日の点検②毎週の点検③毎月の点検、これらが次回への準備となる。などを多岐にわたり学んだ。

午後の実技では、実際に刈払機を操作して雑草を刈り取った。初心者を含め全員が体験した。講師の髙﨑氏が安全面について指摘や指導をした。また熟練の受講者が初心者を指導する場面も見られた。

受講した会員の山田俊作さんは「丁寧な説明で良く分かった。これからの作業に参考になります」と話してくれた。

これからは暑くなります。刈払機を扱う作業に就く会員の皆さん、また家庭でも使用する方もいると思います。この刈払機は振動器具です。十分に整備すると共に慎重に使用してください。

【熱心に講義を聴く参加の皆さん】

わたしの祖父母
第43回

●翔也くんのおばあちゃんは、木本喜美子さんです。木本さんは、現在、施設の清掃業務に就いています。

大好きなばあちゃん　いつもありがとう

木本　翔也（城西小・1年）

ぼくのばあちゃんは、畑でとれたおやさいをつかって、つけものをつくって、よくもってきてくれます。

すごくおいしいです。

いっしょに、おかいものにいったり、あそんだりもしてくれます。

あしがいたいけど、はたらきもので、やさしいばあちゃんです。

そんなばあちゃんが、ぼくはだいすきだよ。

いつまでもげんきでいてね。

♥新会員紹介♥

（※平成27年３月１日～平成27年５月31日）

地区班名	会員番号	氏　名
塩　屋	2971	木村フサ子
高　雄	2972	釜増　実男
西　部	2974	小山　秀樹
御　崎	2975	三木　道子
城　西	2976	吉田　照子
赤　穂	2977	鎌野　順宏
城　西	2978	鷲尾　安代
塩　屋	2979	壹岐　安雄
西　部	2980	杉本　弘義
尾　崎	2981	塩田　嘉弘
有年１	2982	竹内　康男
赤　穂	2983	角山　英明
尾　崎	2984	目木　利治
尾　崎	2985	松村　臣行
城　西	2986	萩原　昭子
赤　穂	2987	土佐　孝英
尾　崎	2988	西村　秋一
尾　崎	2989	岸本　益子
御　崎	2990	中村由美子
赤　穂	2991	久池井　宏
御　崎	2992	釣本　清司
尾　崎	2993	樋口　守男
坂　越	2994	西本　一雄
塩　屋	2995	菊月　哲也
尾　崎	2996	苔縄　好秀
赤　穂	2997	前川　茂美
塩　屋	2998	平野　君子
坂　越	2999	中家　雅春
高　雄	3000	竹内　茂
御　崎	3001	伊傅　清香
城　西	3002	鶴田フミエ

※平成27年５月31日現在
合計701名（男性502名・女性199名）

丸山海岸清掃ボランティア
７月１１日(土)です
ご協力ください！

配分金支払日

６月分・・７月17日(金)
７月分・・８月20日(木)
８月分・・９月18日(金)

派遣賃金支払日

６月分・・７月15日(水)
７月分・・８月14日(金)
８月分・・９月15日(火)

平成27年４月１日～平成29年３月31日 親睦委員会の皆さんです

●平成27年４月１日から29年３月31日までの２年間に亘り親睦委員会の役員として活躍していただく皆さんです。

区　分	氏　名	選出区分	
委員長	大津　金作	理　事	坂越地区地域班長
副委員長	頭巾　嘉廣	〃	尾崎地区地域班長
副委員長	安原　義弘	〃	作業室班長
庶務担当	喜多村　忠	〃	赤穂地区地域班長
委　員	佐藤　隆彦	〃	御崎地区地域班長
〃	横山　直美	〃	
〃	柳原　昭宏	職群班長	剪定班班長
〃	神代　誠一	〃	文化財公園施設班班長
〃	前田　茂樹	理　事	塩屋地区地域班長
〃	久田アサ子	職群班長	オートキャンプ場清掃班班長

嘱託職員として採用されました 小林です宜しくお願いします

嘱託職員　小林　福重

こんにちは、４月に入職しました小林です。今まで、児童福祉20年、老人福祉18年と福祉の仕事でしたが、その経験とノウハウをシルバーで活かせる様に「和顔愛語」の指針で、会員の皆様の声を傾聴し、日々努めてまいります。どうぞ、よろしくお願いします。

この度、退職しました丸山です 長年に亘りお世話になりました

嘱託職員　丸山　克彦

３月31日付けで、退職することになりました。嘱託職員の丸山です。就業開拓員から嘱託職員と通算11年間の期間でしたが、喜怒哀楽のいろんな思い出がたくさんあります。この間会員のみなさんには大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

定時総会議案書「お詫びと訂正」

◆平成27年５月定時総会議案書に誤りがありました。その箇所の正誤表です。訂正してお詫びいたします。

	（誤）	（正）
２ページ３行目	定款第36条	定款第35条
44ページ最終行	ベアカット等７台	ベアカット等５台

皆さんにご協力していただきました 受注拡大・会員紹介の５月末の結果

●受注拡大・平成27年４月１日～５月31日
21名の会員から49件の受注がありました。（内23件就業）

●会員拡大・平成27年４月１日～５月31日
５名の会員から６名の紹介がありました。（内５名入会）

未就業会員を対象の就業相談会 次回は７月21日(火)・13時30分～

未就業の会員を対象にした就業相談会は下記要領で行います。

◆日時＝平成27年７月21日(火)・13：30～
◆場所＝シルバー事務所２階会議室
ご希望の方は、直接シルバー事務所までお越しください。

会員作品ギャラリー

【※掲載は順不同】

書道

書：鵜崎　良一（中広）

◎この書は、慶祝語の中から「祝還暦 白壽御祝」の二語を選んで、楷書・行書・隷書で書いてみました。元気で長生きしましょう。

写真

『名瀑・布引の滝』
撮影：濱田　義輝（中広）

◎新神戸駅の山側、生田川中流に掛かる滝で神戸ウォーターの源泉の一つ。「日本の滝百選」にも選ばれている「布引の滝」雄滝・雌滝・夫婦滝・鼓ヶ滝の４滝の総称。そのうちの雄滝は高さ43mの名瀑です。

陶芸

『とっくりとぐい飲み(備前焼)』

作：本庄　一成（新田）

◎備前焼を始めたのは塩屋公民館の「陶芸サークル」にはいってから。しかし今は休んでいるとのこと。陶芸歴は約20年ほどと言われていた。今は家で暇を見つけては少しずつ作って楽しんでいるようです。

詩

『寸暇な時間』
有田衣鶴子（宮前町）

暑くて　何もしたくない
ただ　ボケートしているだけ
だから　退屈
こんな時　娘にメールでもしてみよう
途中で漢字が　まちがい　いらん
カタカナが出たりする
あゝめんどくさい　やっぱり
電話がよい　もしもし
「今仕事中」だけど　何か用事
いや　別にようはない　じゃ頑張って
あゝやっぱり　ひまで退屈
そうや　アイスクリームでも
食べようか
この　ひとときがちょっと
幸せになる
冷たくて　あゝおいしい

短歌

偶然に　恩師と逢いて　近況を
ランチ摂りつゝ　話は尽きぬ

学童の　集団疎開で　淋しきが
とんがり帽子の　歌で紛らし
・笑月（塩屋）

川柳

夏休み　また遊ぼうねと　孫帰る
気使いが　うれしい遠路　子ら帰省
写メ届く　渋滞中に　撮った富士
・ピエロ（新田）

母の縁　生まれも逝くも　忘れ慈の
昭和天皇　平成元年
・藤本ひろみ（塩屋）

俳句

子供の日　天地に泳ぐ　鯉家族
歓声の　プールの子供　輝けり
・藤本ひろみ（塩屋）

角錐の（17歳で特攻隊に）墓標に手向ける（戦後70年）白百合や
伯母の頬に　大粒の涙

あとがき

●暑い夏が来ます。夏号をお届けします。「熱中症にならない工夫」この号５ｐを参照して、この夏を乗り切りましょう。●物損・傷害事故が目立ちます。３ｐの「安全就業の心得みんなで守ろう10ヶ条」を遵守して「安全」は、全てに優先することを自覚して就業しましょう。●会員が少しずつ減っています。皆さんの近くにシルバーを紹介する人いませんか。●次号の原稿の締め切りは原則として８月20日(木)です。●この会報の編集方法など、その他、お気づきの点、何でも結構です。センター事務所まで…（編集担当・吉栖）